

12月15日（水）

昨日、神棚のお社のお焚き上げをしましたが、今日は敷地内に祀っていた、大きなお社のお焚き上げをしました。屋根が銅板葺きになっているため、この銅板を外すことから始めます。やたらと釘が使われており、また一部には銅板を巻き込んでいたり溶接されていたりで、取り外すのに難儀しました。

お焚き上げの途中、火を見ているだけでは時間がもったいないので、境内に植えてある柚の木に上って（正しくは脚立で上って）柚採りをしました。この柚は18日から冬至の22日まで社頭で授与します。冬至の日には柚湯につかると良いそうです。（社報12月15日号を参照ください。）

賽銭箱の近くに置いておきますので、自由にお持ち帰りください。できるだけ多くの人に持って帰ってもらいたいので、なるべくお持ち帰りは少なくしてください。無くなり次第終了です。